令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

【吉田町教育委員会】

文部科学省から提供された調査結果を基に、吉田町における児童生徒の学力・学習状況について下記のとおりまとめました。

今後も教育委員会・学校・家庭・地域が一体となって、児童生徒の学力・学習状況の 向上を目指して教育活動に取り組んでまいります。

記

1 調査の概要

- (1) 目的(文部科学省のねらい)
 - ア 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - イ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ウ ア、イのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立 する。
- (2)調查実施日
 - 令和3年5月27日(木)
- (3) 吉田町の実施学校数及び実施児童生徒数
 - ア 小学校
 - 3校(住吉小学校・中央小学校・自彊小学校)児童数268人(第6学年)
 - イ 中学校
 - 1校(吉田中学校)生徒数281人(第3学年)
- (4)調査内容
 - ア 教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - イ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - (ア) 児童生徒に対する調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等)
 - (イ) 学校に対する調査(指導方法に関する取組や教育条件の整備の状況等)

2 調査結果の概要

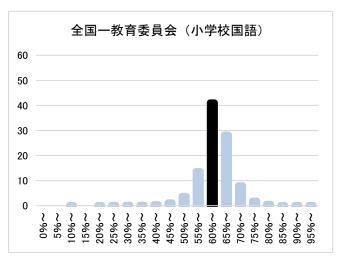
- (1) 小学校は、国語の平均正答率が全国平均及び県平均を上回ったが、算数の平均正答率は全国平均及び県平均を下回った。
- (2) 中学校は、国語と数学共に、平均正答率が全国を上回ったが県平均を下回った。
- (3) 中学校3年生が平成30年度に小学校6年生だった時は、国語・算数共に平均正答率が全国を大きく下回っていたが、本年度の中学校結果は、国語・数学共に全国を上回った。
- (4) 一人一台端末をはじめとした I C T機器の活用状況が全国平均及び県平均に比べてかなり進んでいる。

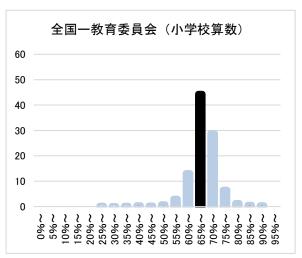
3 吉田町の学力に関する調査結果

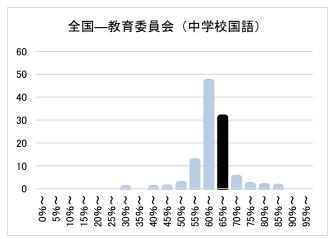
学年	教科	平均正答率(%)						
		吉田町	全 国	差	静岡県	差		
小6	国語	64. 9	64. 7	0. 2	64. 5	0.4		
	算数	69. 4	70. 2	-0.8	69. 6	-0.2		
中3	国語	65. 0	64.6	0. 4	65. 6	-0.6		
	数学	57. 4	57. 2	0. 2	59. 4	-2.0		

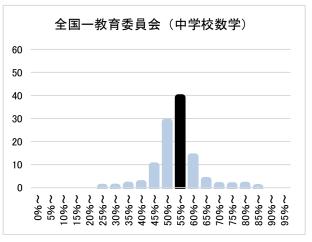
(1)教育委員会の平均正答率分布:吉田町の位置づけ

※参考:国立教育政策研究所 教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」





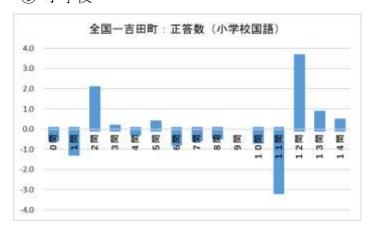




- ・吉田町は、小学校国語、算数、中学校数学において、最頻値の中に含まれる。
- ・中学校国語に関しては、最頻値以上の分布に所属する。
- ・上記のことから、小学校、中学校共に「全国平均並み(以上)」である。

(2) 正答数の全国比較からの学力層の偏りについての分析

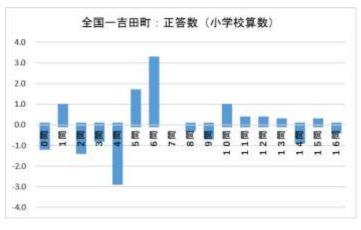
① 小学校



※横軸は正答数

縦軸は正答数ごとの割合の全国と の差

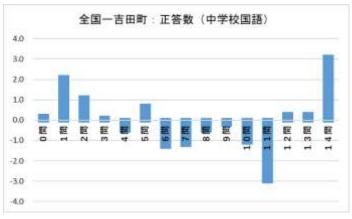
国語においては、最上位層が多く、最下位層は少ないが、中上位層が少なく、下位層が多い。中位層を上位層に上げていくための手立てを講じる必要がある。



算数においては、上位層が少な く、中下位層がかなり多い。

中下位層の個別の支援を丁寧 に行うとともに、中位層、上位層 を伸ばす手立てが必要である。

② 中学校



国語・数学共に、最上位層は多い が、最下位層も多く、学力の二極化 が見られる。

最下位層の底上げが必要である。 学力格差が大きいので、個に応 じた授業展開を行い、最下位層の 底上げをする必要がある。

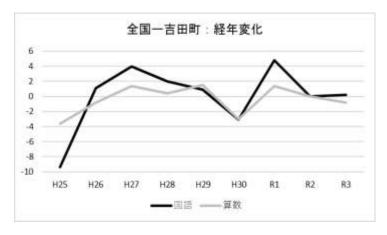
(3) 平均正答率の経年比較:全国との差(%)

① 小学校

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
国語	-9.4	1. 1	4. 0	2. 0	0. 9	-3. 1	4. 8	なし	0. 2
算数	-3.6	-0.8	1.4	0. 4	1. 5	-3.0	1. 4	なし	-0.8

※ 平成30年度までの結果は、国語A・国語B及び算数A・算数Bを足して平均を出し「国語」「算数」

の平均正答率を算出

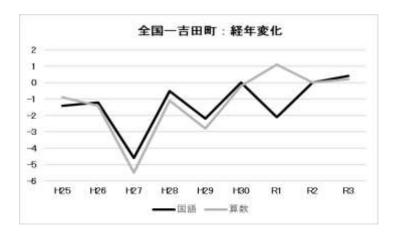


② 中学校

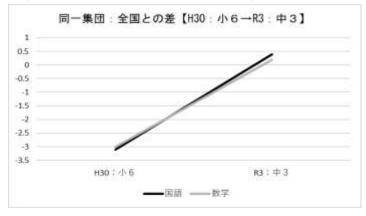
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
国語	-1.4	-1.2	-4.6	-0.5	-2.2	0	-2. 1	なし	0. 4
算数	-0.9	-1.4	-5. 5	-1.1	-2.8	-0.2	1. 1	なし	0. 2

※ 平成30年度までの結果は、国語A・国語B及び算数A・算数Bを足して平均を出し「国語」「算数」

の平均正答率を算出



③ 平成30年度小学校第6学年から令和3年度中学校第3学年への推移



4 吉田町の学習状況(生活習慣や学習環境)に関する調査結果

(1) 小中共通して全国よりも肯定的な回答が高い事項

	質問項目	校種		選択項目					
	あなたは学校で、コ			ほぼ毎日	週1回以上	月1回以上	月1回未満		
	ンピュータなどの I C T機器を, 他の	,I.	吉田町(%)	17. 2	45. 1	18. 7	18. 7		
1	生徒と意見を交換	小	全国差(%)	7. 2	16. 1	-10.4	-13.0		
	したり,調べたりす るために,どの程度	中	吉田町(%)	37. 0	43. 1	14. 9	5. 0		
	使用していますか	Ŧ	全国差(%)	27. 3	18. 0	-13.3	-31.8		
	総合的な学習の時			当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
	間では、自分で課題 を立てて情報を集	小	吉田町(%)	41.0	40. 7	13. 1	4. 5		
2	め整理して,調べた ことを発表するな		全国差(%)	9. 3	-0.6	-8. 4	-0.8		
	どの学習活動に取	中	吉田町(%)	46. 1	41.8	11. 4	0. 7		
	り組んでいますか	H.	全国差(%)	17. 9	-0.2	-11. 2	-6. 3		
				当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
	今住んでいる地域	小	吉田町(%)	33. 2	33. 6	20. 9	11. 9		
	の行事に参加して いますか		全国差(%)	6. 5	2. 2	-1.9	-7. 1		
	1 V · A 9 //-	中	吉田町(%)	31.8	43. 2	20.0	5. 0		
	TOM のげ 田)マ用は	'	全国差(%)	15. 5	15. 8	-7.0	-24. 1		

- ・ICT の活用に関しては、昨年度末から積極的に推進したことにより、全国に比べて活用が進んでいる。
- ・総合的な学習の時間における探究的な学習活動が、全国に比べて進んでいる。
- ・地域の行事に参加する児童生徒が全国に比べて多い。

(2) 小学校において全国よりも肯定的な回答が高い事項

	質問項目		選択項目					
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
1		吉田町(%)	60.8	30. 2	7.8	0.7		
		全国差(%)	28. 5	-10. 9	-12.4	-5. 6		
	5年生までに受けた英 語の授業では,英語で自		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
2	分自身の考えや気持ち	吉田町(%)	52. 2	37. 3	7.8	1. 9		
	を伝え合うことができ ていましたか	全国差(%)	13. 0	1. 9	-10. 4	-5. 1		

- ・小学校では、児童の合意形成がされながら、学級づくりがなされている。
- ・英語の授業では、コミュニケーションを大事にした授業展開がなされている。

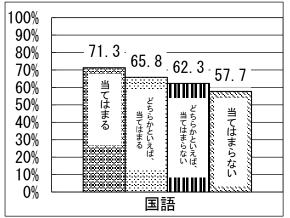
(3) 中学校において全国よりも肯定的な回答が高い事項

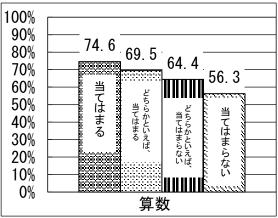
	質問項目		選択項目					
	学級活動における学級 での話合いを生かして, 1 今,自分が努力すべきこ とを決めて取り組んで いますか		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
1		吉田町(%)	30. 4	51.8	15. 4	2. 5		
		全国差(%)	5. 3	7. 1	-7.8	-4.4		
			当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない		
1 9 1 1	毎日,同じくらいの時刻に起きていますか	吉田町(%)	70. 0	25. 7	3. 9	0.4		
		全国差 (%)	12. 4	-9. 4	-2. 2	-0.7		

- ・学級での話合いを自分事として捉え、実践に移している生徒が多い。
- ・規則正しい生活を送ることができている生徒が多い。

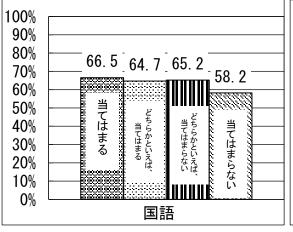
(4) 小学校クロス集計結果

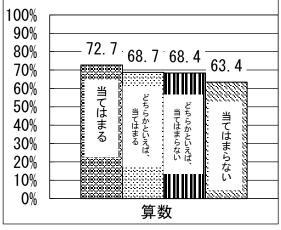
- ※ 全国学力・学習状況調査結果から見られた、吉田町の児童の学力と学習状況の相関関係 を捉えたグラフ
- ※ 横軸は回答項目、縦軸は平均正答率
- ① 国語の勉強・算数の勉強は好きですか。





② 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。

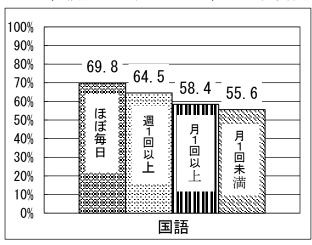


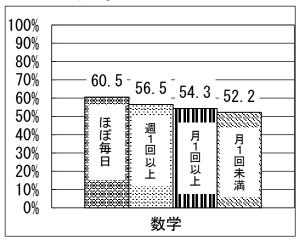


国語・算数共に、それぞれの教科の勉強が好きな児童ほど、平均正答率が高い。また、自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができると回答した児童ほど、平均正答率が高い。

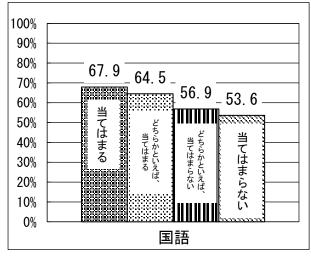
(5) 中学校クロス集計結果

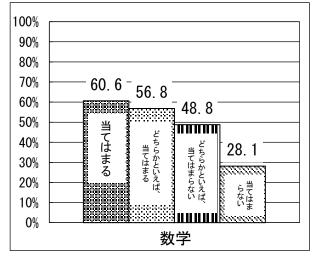
- ※ 全国学力・学習状況調査結果から見られた、吉田町の生徒の学力と学習状況の相関関係 を捉えたグラフ
- ※ 横軸は回答項目、縦軸は平均正答率
- ① あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか。





② 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。





他の生徒と意見を交換したり、調べたりするためにICT機器を多く使用している生徒ほど、平均正答率が高い。また、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動(探究のサイクルにおける学習活動)に取り組んでいると回答した生徒ほど、平均正答率が高い。